

# 運輸省へ抗議と陳情 第二種区域線引き問題など

四月二十日、佐瀬町長、杉森町議会議長、議会の代表十一名が運輸省へ出向き、部落を二分する第一種区域線引きの見直しや、実情にそわない共同利用施設設置基準の改善、航空機落下物問題、飛行コースの乱れなどについて、強い抗議と陳情を行いました。

これに対して運輸省側は、航空機落下物問題などについては、深く陳謝するとともに、徹底的な原因の究明と、嚴重な指導により万全を期すことを約束しましたが、第一種区域や共同利用施設の問題については、法的な基準や他の空港への影響などをあげ、現段階では、きわめて対応が難しいとしながらも、地域の実情を充分考慮して、将来的に検討を重ねていくとの見解を示しました。

しかし、飛行コースの乱れについては「パイロットの自覚問題である」として、納得のできる回答が得られず、大きな不満を残しました。

また、同月二十六日には、町長と議会正副議長が、新東京国際空港公団総裁に会い、同様の趣旨の陳情を行い、各分野にわたっての最大限の努力を約束させました。

町では、これら諸問題の早期解決と実現のため、今後より積極的に運動を展開させていく予定です。

現行告示区域(80W)		今回指定区域(75W)		合計	
面積ha	世帯数	面積ha	世帯数	面積ha	世帯数
302	147	307	46	609	193

民家防音工事の対象となる第一種区域が、WEPCNL(うるささ指数)80から75に拡大されました。この結果、中台、遠山、姥山の三地区は従前の対象戸数を含まずすべての世帯が編入されたことになり、新たに編入された牛熊(18世帯)と長倉(23世帯)地区は、部落が分断されています。

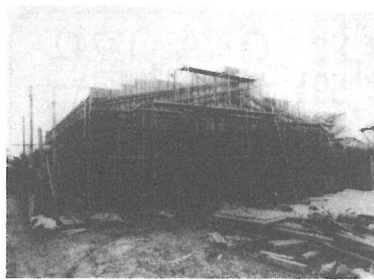
## 急ピッチで建設が進む 栗山、鳥喰沼共同利用施設

空港公団が、航空機騒音防止対策事業の一環として行っている栗山、鳥喰沼共同利用施設の建設が、現在、急ピッチで進められています。

栗山の共同利用施設(第二種)は三月五日に、鳥喰沼の共同利用施設(第一種)は四月二日に、それぞれ起工式が行われました。両施設とも、鉄筋コンクリート

の平家建てで、栗山が百二十七㎡、鳥喰沼が八十三㎡の広さです。完成は、栗山が七月末、鳥喰沼が八月末の子定です。

▲急ピッチで建設されている栗山共同利用施設



**寄付**

「交通遺児のために、ぜひともお役立ていただければ」と

上町の坂本ふじさんから、四月十三日に、町へ四万七千円の寄付がありました。

善意の寄付、ありがとうございます。

## 人事異動

四月一日付で、町職員、教職員に、次のとおり異動がありました。

### 町職員

#### 【総務課】

▽庶務係(教育委員会) 浅野敏子▽庶務係(派遣・千葉県) 実川裕宣

#### 【企画空港対策課】

▽課長(住民課長) 片山輝夫  
▽広報係長(公民館事業係長) 水野英明  
▽企画空港対策係(福祉係) 鈴木法子

#### 【税務課】

▽課長(福祉保健課長) 市原徳礼▽徴収係(企画空港対策係) 今関美佐子▽賦課係(住民係) 田鍋悦史

#### 【住民課】

▽課長(税務課長) 川嶋忠▽年金係(総務課庶務係) 熱田雅之

#### 【福祉保健課】

▽課長(企画空港対策課長) 伊藤肇▽衛生係(農林水産係) 鈴木博子▽衛生係(年金係) 伊藤隆一【保育所】▽大総保

#### 【保育所】

▽大総保育所(第二保育所) 秋鹿静江▽大総保育所(第一保育所) 藤田あきよ▽第一保育所(所長) 上堺保育所(所長) 伊藤美恵子▽第一保育所(第二保育所) 五木田ふさ子▽第一保育所(第

二保育所) 伊藤恵子▽第二保育所(第一保育所) 古市栄子▽第二保育所(上堺保育所) 伊藤照代▽第二保育所(大総保育所) 土屋啓▽第二保育所(第一保育所) 若梅早苗▽第二保育所(大総保育所) 掛川友代▽上堺保育所(所長) 大総保育所(所長) 内田愛▽上堺保育所(第一保育所) 加瀬恵子

#### 【産業振興課】

▽商工観光係長(広報係長) 井上哲夫▽農林水産係(徴収係) 堀越幾代▽農林水産係(衛生係) 岩沢正美▽農村総合整備係(土木建築係) 早川典男▽農林水産係(公民館管理係) 伊東美智子▽県(派遣) 農林水産係 若梅和浩

#### 【建設課】

▽管理係(広報係) 勝又英幸  
▽土木建築係(派遣・千葉県) 五木田桂一

#### 【教育委員会事務局】

▽庶務係(総務課庶務係) 海保久美子

#### 【公民館】

▽事業係(農林水産係) 海保寛之

#### 【横芝海洋センター】

▽所長(教育委員会事務局(兼務) 大塚徳二) 海保信久(教育委員会) 萩原浩巳(教育委員会)